



令和8年8月21日

豊橋市

新城市

中日本高速道路株式会社 東京支社

E1 東名高速道路 「豊橋新城スマートインターチェンジ」の開通見通しについて

愛知県豊橋市（市長・^{ながさかなおと}長坂尚登）と愛知県新城市（市長・^{しもえひろゆき}下江洋行）、中日本高速道路株式会社 東京支社（東京都港区、支社長・^{すぎいじゆんいち}杉井淳一）が共同で事業を進めている、E1 東名高速道路（東名）に設置する「豊橋新城スマートインターチェンジ」（以下「スマートIC」）について、現在の工事進捗等を踏まえた開通見通しをお知らせします。

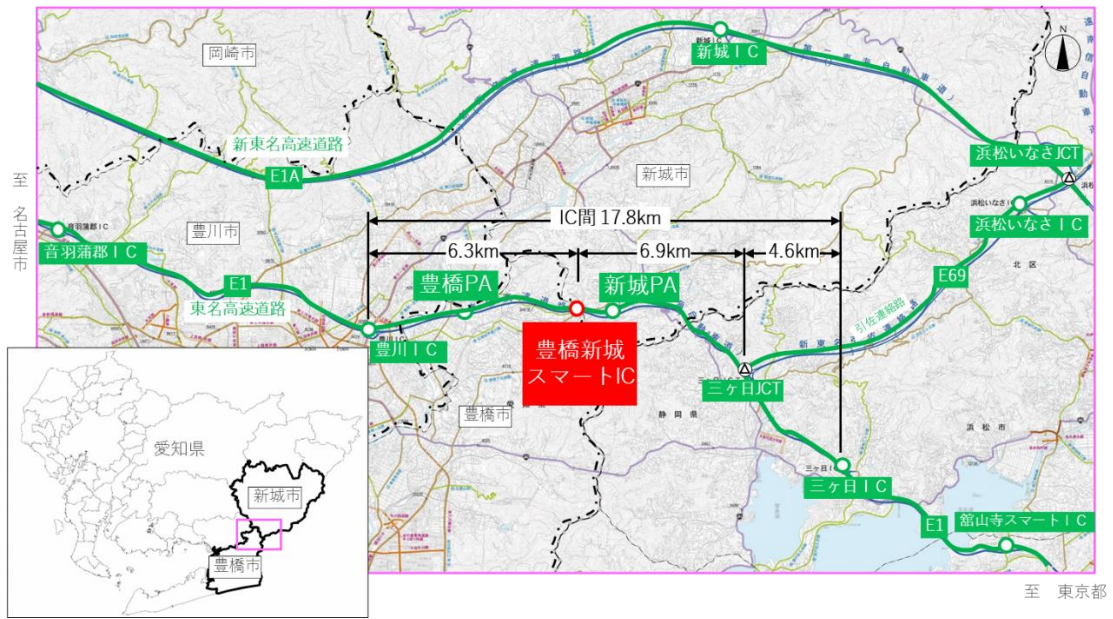
1. 開通見通し

令和9年（2027年）春 ※資機材の調達等が順調な場合

2. スマートICの概要

- ・ 名 称 ^{とよはししんしろ}豊橋新城スマートIC
- ・ 設置箇所 第一東海自動車道（東名高速道路）三ヶ日IC～豊川ICの本線に接続
- ・ 運用形態 一旦停止型、フルインター形式（上下線ともに入出口として利用可能）
- ・ 運用時間 24時間利用可能
- ・ 対象車種 ETC車載器を搭載した全車種

位置図



とよはししんしろ

豊橋新城スマート IC の設置により期待される整備効果

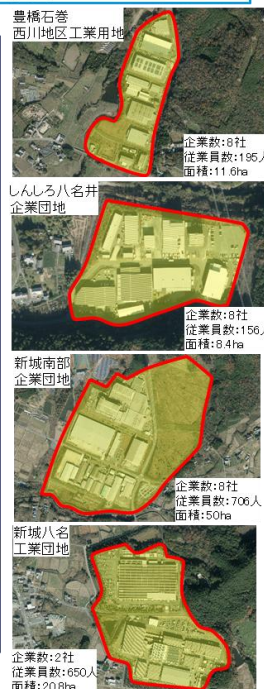
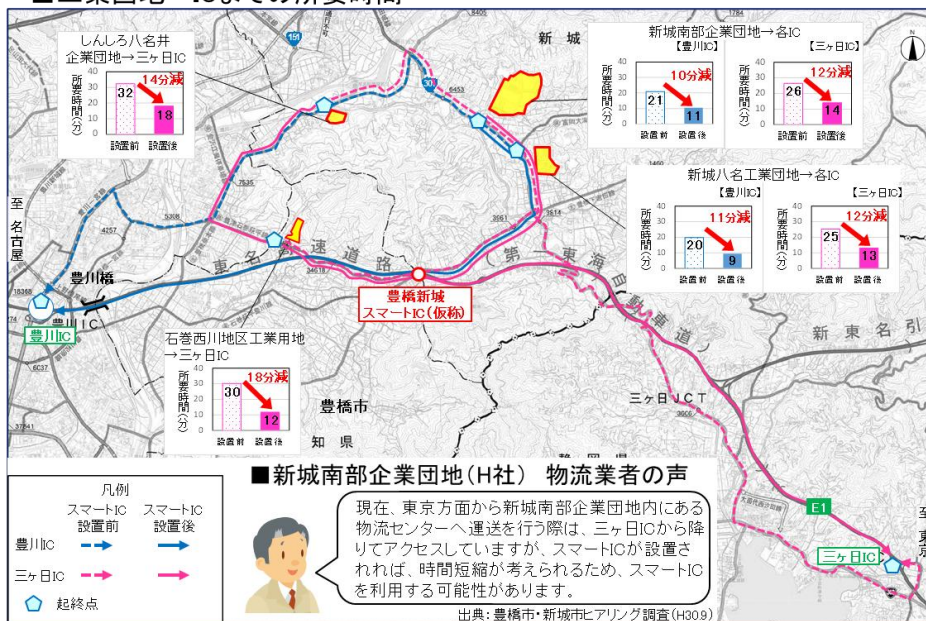
出典：東名高速道路 豊橋新城スマート IC（仮称）概要 令和3年7月 豊橋市 新城市

スマートICの設置により期待される整備効果

【①産業活動の支援（1）】

- スマートICの設置により、高速道路から企業団地へのアクセス性が向上し、企業団地発展を支援することで、新たな雇用の創出、産業振興が期待される。
- 各工業団地から東京方面への高速道路ICまでのアクセス時間は、12～18分短縮できる。
- 各工業団地から名古屋方面への高速道路ICまでのアクセス時間は、10～11分短縮できる。

■工業団地～ICまでの所要時間



■新城南部企業団地（H社） 物流業者の声

現在、東京方面から新城南部企業団地内にある物流センターへ運送を行う際は、三ヶ日ICから降りてアクセスしていますが、スマートICが設置されれば、時間短縮が考えられるため、スマートICを利用する可能性があります。

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査（H309）

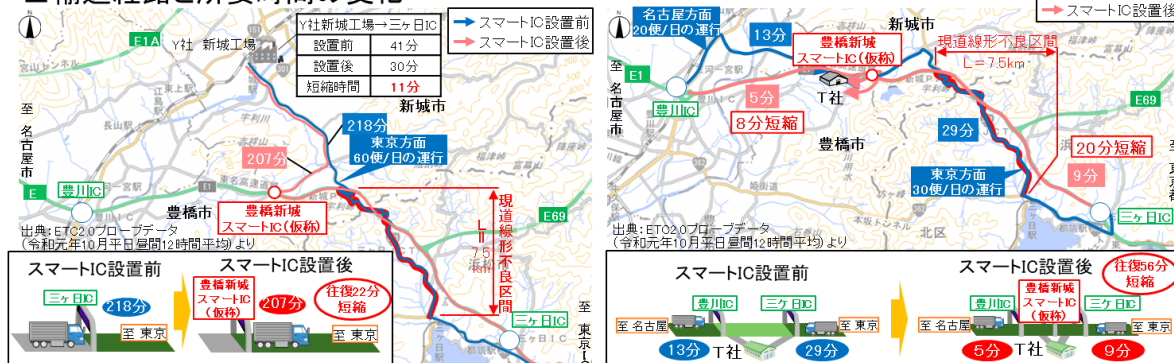
出典：ETC2.0プローブデータ（令和元年10月平日昼間12時間平均）より
（しんしろ八井企業団地、豊橋石巻西川地区工業団地の名古屋方面は、設置前後共に豊川ICを利用）

スマートICの設置により期待される整備効果

【①産業活動の支援（2）】

- 豊橋市のT社豊橋営業所や新城市のY社新城工場は、スマートIC設置により輸送時間が往復22分～56分短縮され、年間労働時間が5,460～6,270時間削減できる。労働時間の削減により約1,580～2,020台/年の増便が可能となり、新たな雇用の創出や産業振興に期待できる。
- また、輸送ルートの変更（一般道⇒高速道路）により、現道の線形不良区間を通行しないことで、脱輪、横転事故等による輸送への影響を回避できる。

■輸送経路と所要時間の変化



■Y社 委託物流業者の声

Y社からの物流量をこなすために、トラックの回転率を高める必要があります。そのために積極的に高速道路を利用しております。スマートICが設置されるとさらに所要時間が短縮し輸送効率化が図れると期待しています。

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査（H308）

■T社豊橋営業所の声

弊社は東名高速道路の沿線に立地しており、スマートIC設置により輸送時間短縮の効果が大きく望め、従業員の労働時間削減が見込めます。

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査（H308）

年間約91時間短縮【1日60便】

労働時間が年間約5,460時間削減

約1,580便/年の増便が可能!!!

年間約231時間短縮【東西1日50便】

労働時間が年間約6,270時間削減

約2,020便/年の増便が可能!!!

スマートICの設置により期待される整備効果

【②地域活性化・観光振興】

- 次郎柿の生産面積で全国一を誇る豊橋市では、特産品の次郎柿を生かし、海外プロモーションを行い、海外の輸出量が増加している。平成30年度より石巻観光圏は訪日外国人を対象とした次郎柿フルーツ狩りツアーを実施。
- スマートIC設置により観光地へのアクセス性が向上し、観光ツアーに組み込まれやすくなる等、今後の観光客の増加や、地場産業を活用した地域活性化が期待される。

■豊橋新城スマートICを起点とした観光周遊イメージ

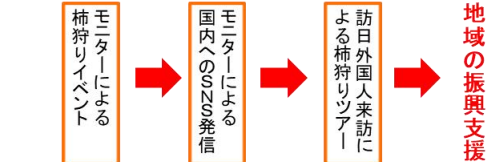


■豊橋市(次郎柿)の栽培面積



出典：平成27年特産果樹生産動態等調査 JAあいち経済連(豊橋市) 出典：東日新聞(H30.11.15(木))

■訪日外国人対象のフルーツ狩りツアー



■企画会社の声

観光地までのアクセス性が向上し、さらに目的地までわかりやすくアクセスできれば、観光促進に寄与すると思います。さらに目的地まで近くなれば、今後旅行会社がツアーの中に訪問先として組み込むことも考えられます。

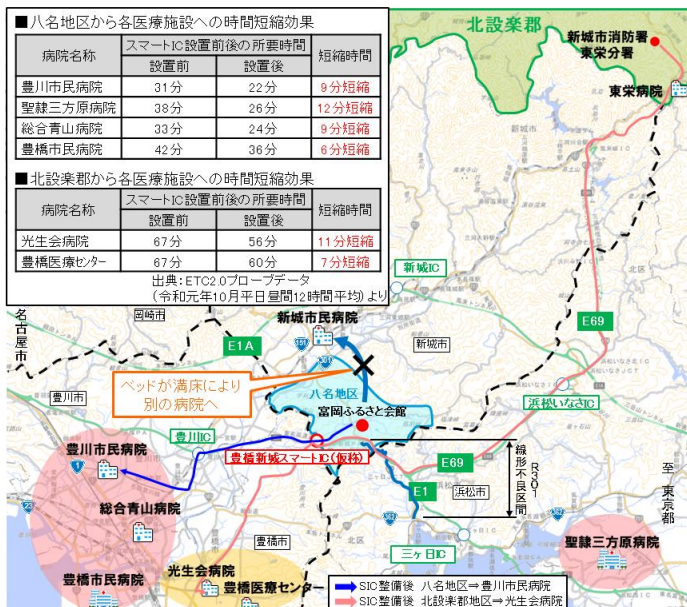
出典：ヒアリング調査(H31.1)

スマートICの設置により期待される整備効果

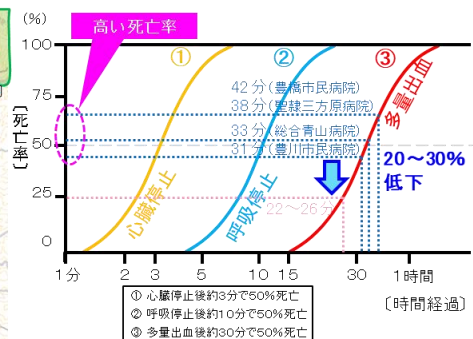
【③救急医療】

- スマートIC設置により、新城市八名地区では市外の医療機関への搬送時間が6~12分短縮し、救命率が20~30%向上することが期待される。
- スマートIC設置により、国道301号の線形不良区間を通らず円滑な輸送が可能となり、患者に負担の少ない高速道路輸送が実現できる。

■新城市八名地区・北設楽郡からの搬送経路と搬送時間の変化



■スマートIC設置による死亡率の低下



■新城消防署の声

スマートIC設置により、新城市八名地区の居住者は、豊川市民病院や総合青山病院への搬送時間が短縮され救命率が高まるとともに、道路状況の良い高速道路を利用することで、患者への負担が軽減されます。また、高次医療施設がない北設楽郡について、豊橋市の受入余裕のある医療施設への搬送が可能となり、救命率が高まると想定されます。

出典：豊橋市・新城市ヒアリング調査(H31.1)

5. スマートICの設置により期待される整備効果

【④防災機能の強化】

- 豊橋市の防災計画では、地域防災活動拠点に豊橋公園を指定している。災害時(特に洪水時)には、高速道路ICから地域防災活動拠点までの経路が浸水想定区域内を通っている。
- スマートICの設置により、広域支援ルートである東名高速道路と地域防災活動拠点を連絡する新たなアクセス道路を確保することができ、確実に支援を受けることができる。

■災害発生時における新たなアクセス道路の形成

